

カノン和太鼓オカリナ教室“和音道”

和太鼓松村組
WADAIKO MATSUMURA-GUMI

第7回 和太鼓 オカリナ コンサート 華の饗宴 “祭音” MATSURINE

ごあいさつ

本日は、年度末のお忙しい中、ご来場いただきありがとうございます。

今回は平成最後の発表会となり、記念すべき1回となりました。新しい時代の幕開けへの期待や不安、私達を取り巻く環境は日に日に進化しつつありますが、世の中がどんなに変わっても変わらない人々の願い＝「毎日が、心身ともに充実して過ごせること」。和音道の教室が、会員様の生きがいとなり、仲間と共に楽しく充実した日々を送ることができることを期待してやみません。

さて、楽しみにしておりました『華の饗宴 祭音』。和太鼓オカリナ教室“和音道”2018年度の総まとめでございます。教室生の皆さまには、12ヶ月かけて少しずつ積み上げて参りました練習の成果を本日発表して頂きます。今年は北野に位置するちょっと懐かしい昭和の香りする建物「北野工房のまち」の講堂をお借りしております。

手作り感満載、会場との一体感が期待される舞台です。どのクラスの皆さまも緊張しながらも一生懸命に練習して参りました成果を披露下さると思います。本日ご来場の皆さまは、大きな拍手で応援をしていただければと思います。第一部は各教室生様の発表、第二部は和太鼓松村組の演奏、そして第三部としまして全クラスの皆さまと一緒に『祭音』を演奏させていただきます。

本日ご来場いただきました観客の皆さまには出演者一同、全てを出し切って演奏して参りますので最後まで楽しんでご鑑賞いただければと思います。初めての大きな舞台に緊張気味の出演者には、どうぞあたたかいご声援と応援をお願い致します。簡単ではございますが、ごあいさつとさせていただきます。

株式会社 華音 代表 松村 公彦

○日時：2019年3月21日（木祝）開場12：30 開演13：00 終演16：00

○会場：北野工房のまち 講堂

○出演：和太鼓松村組、カノン和太鼓オカリナ教室“和音道”教室生の皆さま

○プログラム：第一部 和音道 全9クラスによる和太鼓オカリナ演奏

第二部 和太鼓松村組公演 “祭音だけで見られるスペシャルパフォーマンス”あり

第三部 合同演奏曲『祭音』 和音道教室生と和太鼓松村組が一つになったの合同演奏

○主催：株式会社 華音、特定非営利活動法人 和太鼓教育研究所

和太鼓・オカリナコンサート『祭音』プログラム

第一部 和太鼓オカリナ演奏（和音道 教室生）

1. 『太鼓囃子～楽翔』

～たいこばやし・らくしょう～

今年はキッズクラス初の試みで、2曲発表することを目指して練習をしてきました。各グループに分かれてお互いのリズムのズレや、振り付けの仕方に悩みながらも何とか2曲とも通すことができました。太鼓囃子では、グループ毎の動きを取り入れ、楽翔ではお客さんたちに楽しんでもらえるように近い距離での演奏もあります。

子どもたちの元気いっぱいの演奏を間近で感じていただければと思います。

出演：「わだいこキッズ」生徒（講師・鳥居侑平、畑嶋春美）

2. 『とんぼ』

ビギナークラスという名の通り、初めての方でも気持ちよく太鼓演奏ができることを大切に、楽しく練習してきました。太鼓演奏の基本でもあり、醍醐味でもある「大きく身体を動かして太鼓をしっかり響かせること」「音と音の“間”を使ってさまざまな表現を生み出すこと」「声を出してみんなで気持ちを合わせること」等々、演奏にはそれら1年間の成果が現れています。

舞い飛ぶ「とんぼ」のように軽やかに、心の底から元気潑刺、本番を思いっきり楽しんで打ちたいと思います！

出演：「和太鼓ビギナー」生徒（講師・吉田拓也）

3. 『舞飛沫』～まいしぶき～

海岸へ激しく打ち付ける水飛沫をイメージし作曲しました。一人一人が打つシーンは飛び散る飛沫を表現し、揃うシーンでは激しい波を表しています。

レッスンは2時間あるうちの1時間は基礎打ちを行い、安定した打ち姿を目指してきました。見た目だけでなく音にもこだわり、曲中にも出てくる小さな音への練習も重点的に行ってきました。演奏では、練習の成果を発揮しスマイルクラスならではの舞うような水飛沫を表現できればと思います。

出演：「和太鼓スマイル」生徒
（講師：鳥居侑平、前田篤人、畑嶋春美）

4. 『山嵐』～やまおろし～

タイトルの通り、山から吹き下ろす「風」を表現した太鼓演奏目です。太鼓のリズムと、身体表現と、2チームに分かれてのかけあいや、動きの変化で、さまざまな山の風を表現します。

ここ神戸は、目の前に美しい六甲山系がそびえており、六甲から吹く風は時に気持ちよく、時に厳しくもあります。その大きな存在が神戸の良さの一つになっていると思います。六甲からの山嵐を、6人の気持ちと力を合わせて、精一杯に表現いたします！

出演：「和太鼓ベーシック」生徒（講師・吉田拓也）

5. 『オカリナアンサンブル』

オカリナ本来の温かい音色を楽しみつつ、アンサンブルの難しさに挑戦致しました。音程を合わせる難しさ、リズムを合わせる難しさも有りますが、多人数で演奏する楽しさを目一杯感じられるようになりました。今回は、映画音楽有り、舞台音楽有り、さまざまなジャンルに取組ました。個々の表現力も見どころです。

- 1 第三の男 アントーン・カラス
- 2 夢見月 松村初恵
- 3 四羽の白鳥の踊り チャイコフスキー

出演：「オカリナ」生徒（講師：松村初恵）



6. 『八岐大蛇』～やまたのおろち～

今年は神話でご存知の「八岐大蛇」を和太鼓で表現します。スサノオノミコトが出雲の国で、一人娘を囲んで泣いている老父と老婆に出会う。理由は「8人の娘がいたがヤマタノオロチが毎年娘たちを一人ずつ食べていき、もうすぐ最後の娘も食べられてしまう」とのこと。スサノオは娘との結婚を前提に、ヤマタノオロチと対決して、無事に退治したという物語です。それぞれのストーリーを思い描きながら、試行錯誤の連続で創り上げてきました。見どころはスサノオと大蛇の対決と、最後の町衆の喜びの祭りのシーンです。伝わりにくいところも多々あるかと思いますが、課題山盛りを一生懸命に演じますので、どうぞ応援をよろしくお願いいたします！

出演：「和太鼓アドバンス」生徒（講師・吉田拓也）

7. 『ジュニア 2019』

この年齢ならではの、有り余ったエネルギーを全てぶつけられるような力強い曲作りをしてきました。テンポ感も早く、途中3拍子も交えるなど、変拍子を取り入れ、より細かく勢いのあるリズムを追求してきました。

勉強や部活に追われ、なかなか全員揃っての練習を行うことが出来ない中、集中して取り組みジュニアクラスとしての色を出せるようになったのではないかと思います。

綺麗な衣装を身に纏い、一人の演者としての彼らを見て頂きたいと思います。

出演：「和太鼓ジュニア」生徒（講師：鳥居侑平、畑嶋春美）



8. 『立夏』 ～りっか～

暦の上で夏が始まる日。今年度のユースクラスは、全員が学生ですので、春から夏に向かうまでの学生の様々な場면을イメージして作曲をしました。

細かいリズムを大きい音で速く打つことに挑戦しつつ、今の彼等彼女等にしか出せない一打一打を目一杯丁寧に打つ、ということを大事にしながら練習してきました。とても良い表情で一心に太鼓を鳴らす姿を見ていただけたらと思います。

曲の途中に出てくる、左右のチームが交互に打ち合っていく場面は生徒たちだけで考えて作りましたので、その辺りにも注目していただけたら幸いです。

出演:「和太鼓YOUTH」生徒(講師・前田篤人、畑嶋春美)

9. 『獅子奮迅』 ～ししふんじん～

今回は、大変勢いのある曲に挑戦しました。パートは、締太鼓・宮太鼓・大太鼓の3つに別れており、それぞれが楽器の特徴をしっかりと表現することを意識して取り組みました。例えば、締太鼓は正確に、宮太鼓は華やかに、大太鼓は力強く大砲のように…などのことを注意して来ました。

また、個々にソロの部分があり、どのように特徴を持たせるか、ポイントと落ちを意識し、起承転結がしっかりと成されていること等、沢山のことを悩みながら練習して来ました。

今日は、練習して来たことが発揮出来ますよう頑張ります。

出演:「和太鼓スタンダード」生徒(講師:松村公彦)

第二部 和太鼓松村組

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| 1. 『神戸発』 | (こうべはつ) | 作曲: 松村 公彦 |
| 2. 『時間の雫』 | (ときのしずく) | 作曲: 松村 初恵 |
| 3. 『勇』 | (いさみ) | 作曲: 政本 憲一 |
| 4. 『夏の華』 | (なつのはな) | 作曲: 松村 公彦 |

☆ 和太鼓松村組について

1995年阪神淡路大震災で被災された方々への激励と、神戸の復興エネルギーを全国に発信する事を目的に神戸で発足。和太鼓の持つ響きの真髄に迫りつつも、マリンバやオカリナ・南米アンデスの民族楽器等との融合を図り独自のサウンドを追求している。

日本全国でのコンサート活動をはじめ、オーストラリア・ヨーロッパ・中東諸国・韓国など海外でもコンサートを展開し、各地で高い評価を受けている。サッカーワールドカップでの記念演奏や国内外でのイベント、式典出演やTVのテーマ曲も手掛けている。また、ジャズやクラシック等、様々な国の民俗音楽や舞踊とのコラボレーションを精力的に行い、その活動の幅は常に広がり続けている。

「和と世界の交響音楽」をコンセプトに世界のあらゆるジャンルとの融合による和太鼓音楽は、他に例の無い独自のスタイルとして確立されている。平成15年度兵庫県芸術奨励賞受賞。

第三部 合同演奏（“和音道”教室生と和太鼓松村組）

『祭音』 ～まつりね～ 作曲：松村 公彦

コンサートフィナーレは、出演者全員での大合奏。
祭りの宴を会場のお客様と出演者が一緒になって楽しみたいと思います。

出演者

「わだいこキッズ」	長尾 優、勇 弦太、松尾 春来、 境 大輝、青木 章悟、勝浦 ユリア
「和太鼓ビギナー」	今村 勇、谷田 易子、宮脇 裕見子、道東 新治、木村 正枝、 濱谷 たづ子、中右 靖雄、登里 忠嗣、山本 浩
「和太鼓スマイル」	岩瀬 始、福本 和子、土井 俊、ゲイル ロバート
「和太鼓ベーシック」	服部 久子、高谷 悦子、西村 卓子、 永見 愛子、近藤 かおり、佐藤 清子
「オカリナ」	前田 雅子、中嶋 翠、落合 弘、 橋爪 隆一、多田 和代、水野 理恵
「和太鼓アドバンス」	頂 初美、福井 隆、榊田 まどか、岡本 昭子、依藤 種男、 錦川 修、竹内 ちあき、肥田 洋子、近藤 美樹、堀井 浩子、 前田 一秋、井上 直、藤村 春輝、岡本 恵子、小山 清江
「和太鼓ジュニア」	宮本 朱華、宮本 裕司、中川 珠生、石原 義教
「和太鼓YOUTH」	村上 祐多、岡 徳子、三浦 大輝、高井 皓太郎、 井上 朔也、本田 素美花、田中 蒼真、林 翔馬
「和太鼓スタンダード」	勇 恭子、池田 久美子、櫻井 裕介、 三浦 大輝、高井 皓太郎、井上 朔也
『和太鼓松村組』	松村 公彦、松村 初恵、鳥居 侑平、前田 篤人、畑嶋 春美
『和太鼓教育研究所』	吉田 拓也

（敬称略）

◇ 主 催 ◇

株式会社 華音

〒655-0864 神戸市垂水区塩屋台2丁目3-8
TEL 078-751-2928 / FAX 078-751-2913

特定非営利活動法人 和太鼓教育研究所

〒658-0021 神戸市東灘区深江本町3丁目1-30-102
TEL 078-412-2060 / FAX 078-412-2070